

平成26年第1回定例議会（諸般の報告）

開会にあたり、諸般の報告を申し上げます。

まず、はじめに、2月8日、9日の積雪に対する市の取り組み等について申し上げます。

8日の早朝から降り出した雪は、9日未明まで続き、記録的と言われる30センチメートル近い積雪となりました。

市内の被害状況につきましては、軽傷者3名、復での倒木2か所、ビニールハウス12棟の倒壊が報告されています。

市では、大雪に備え、7日の15時30分に「防災対策検討会議」を開催し、道路、駅前広場、庁舎・保健福祉センター周辺などの除雪等、降雪時の対応について協議・検討いたしました。

8日は市内のパトロールにより状況確認、情報収集を行うとともに、路面の凍結や倒木の対応を行いました。

9日は前日から依頼をしていた協定業者に対し、午前4時頃からの道路等の除雪作業を指示し、10時から職員による白井・西白井両駅前及び市役所庁舎等の除雪作業を行い、市民の通路の確保を図るとともに、道路の凍結や倒木への対応をいたしました。

10日は引き続き道路の除雪及び凍結への対応を行ったところです。

市では、ただ今申し上げたように、道路や公共施設の除雪作業等に努めてまいりましたが、予想を超える積雪量であったことから、除雪に時間を要し、市民の皆様には不便をおかけいたしました。

このような中、市内各地で道路等の除雪作業をしてくださる市民の姿が多数見受けられ、心より感謝申し上げます。

本日も雪が降っておりますので、情報の収集に努め、混乱が生じないように努めてまいります。

次に、「北総線運賃の補助金問題」について申し上げます。

既にご案内のとおり、昨年12月26日に開催いたしました印西市との共同記者会見において、平成27年度以降は印西市、白井市ともに補助金を支出しないと市の方針を表明したところでございます。

これに対して、北総鉄道は、「スキームを維持できないのであれば、運賃を戻さざるを得ない」としておりますが、その対応として、今年に入り、運賃が元に戻らないよう県や沿線6市と連携して全力で対応しております。

次に、「市役所庁舎整備計画」について申し上げます。

既にご案内のとおり「白井市庁舎建設等検討委員会」を設置し検討を進めてまいりましたが、昨年12月に庁舎整備の基本となる「庁舎整備基本計画（案）」がまとまりました。

本案につきましては、2月1日号の広報紙やホームページに概略を掲載すると共に、2月8日に住民説明会を開催し市民の皆さんに広くお知らせし、現在、2月21日までの期間で本案に対するパブリックコメントを行っているところです。

また、これまで市、白井市議会及び白井市自治連合会の三者により、千葉県並びに千葉県警察本部に警察署若しくはこれに準ずる施設設置の要望をしてきたところですが、昨年12月の千葉県議会の一般質問において、印西警察署の分庁舎等の設置に向け、関係部局と協議していきたい旨の答弁がありました。

警察署の分庁舎等の設置となれば、県内では初めてとのことでした。

また、市役所の一部に設置されれば、「市内における事件・事故への迅速・的確な初動体制が図れること」「運転免許証の住所変更等を行うことができる警察窓口を設置することにより、行政のワンストップサービス化が図れること」などにより市民が安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されるとともに、市民サービスの向上が図れることから市といたしましては、今後も、庁舎整備に併せた警察署の分庁舎等の設置に向け、千葉県警察本部と協議を進めてまいります。

次に、「白井総合公園」について申し上げます。

市役所東側の白井総合公園につきましては、公園の一部として既に供用開始している文化センター部分の3.6ヘクタールを除く4.2ヘクタールについて平成24年度から整備を進めてまいりましたが、本年3月末に完成し、4月1日から供用開始することとなり、併せて開園式を3月31日に行います。

同公園は、主なものとして、多目的芝生広場をメインとした設計のほか、ローラーすべり台、子ども用複合遊具、遊び感覚で運動が楽しめる健康遊具などを備えた遊具広場を設置し、子どもから高齢者まで楽しめる公園となっております。

また、非常時には避難場所として活用できるように配慮しており、非常時に仮設トイレを設置できるように防災トイレ用マンホールを10基設置するとともに、メインのエントランス広場周辺には、非常時に炊き出し用の「かまど」として利用できる「かまどベンチ」8基を設けております。

最後に、印西クリーンセンター次期中間処理施設の整備について申し上げます。

現在、印西地区環境整備事業組合において、次期中間処理施設の建設予定地選定に向け、本年3月31日までを期間として候補地の公募を行っているところです。

建設予定用地につきましては、この公募で「応募のあった土地」に「関係市町の推薦地」と「現在地」を加えた候補地の中から、用地検討委員会で審査し選定していくこととなります。

このうち、「関係市町の推薦地」につきまして、本年1月10日付けで用地検討委員会委員長から「次期中間処理施設整備事業に関する候補地について」という文書により、本年3月31日を期限に推薦の依頼がありました。

候補地の選定にあたりましては、地権者や周辺の住民の皆様のご理解が必要です。

限られた時間の中ではありますが、この依頼を真摯に受けとめ対応に努めてまいりたいと考えています。